

◆新型コロナウイルス感染症予防対策について

- (1) 健康チェック表について下記の通りとする。
 - (1)大会当日（当日を含まず）の2日前から体温及び体調を記入すること。また、チームの代表者は都度確認すること。
 - (2)健康チェック表は会場入場時に提出を必須とする。
 - (3)健康チェック表は記載漏れがないように正しく記載すること。なお、記載に不備がある場合、あるいは健康チェック表を忘れた場合は入場できないことがある。
 - (4)健康チェック表の提出は、選手、指導者、競技役員の入場する全ての者を対象とする。
- (2) 大会参加同意書を提出すること。
- (3) 大会中に館内において新型コロナウイルス感染症の疑いがある者が出た場合について。
 - (1)大会中に新型コロナ感染症の疑いがある者が出た場合、大会を中止する。
 - (2)感染症の疑いがある者、濃厚接触の疑いがある者を隔離する。
 - (3)感染症の疑いがある者、濃厚接触の疑いがある者を特定すること、SNS等で拡散すること、誹謗中傷することは禁止する。~~なおすべての関係者の中で本連盟が作成したガイドラインを遵守しなかった場合は、当連盟臨時理事会を行い、罰則措置を科す場合がある。~~
 - (4)岩手県帰国者・接触者相談センター（019-651-3175）に指示を仰ぎ、行動指示があるまですべての関係者は帰宅できない。
- (4) 大会終了後2週間までに新型コロナウイルス感染症の疑いが生じた場合について。
 - (1)速やかに下記に連絡をすること。なお、当協会では感染症拡大防止の対策として参加した各団体（チーム）へ連絡するので、濃厚接触者に該当、あるいは体調不良者が生じている場合はしかるべき措置をとること。
~~・岩手県水泳連盟（019-681-7155）~~
 - ・岩手県帰国者・接触者相談センター（019-651-3175）
 - ・各団体（チーム）が所在する市町村関係部署
 - ・久慈市体育協会(0194-61-3353)
- (5) 入場について
 - (1)入口で入館される方全員の健康チェック表確認、手指消毒、及び検温を行う。健康チェック表を忘れた場合、37.5度以上の熱がある場合、及び新型コロナウイルス感染症の疑いがある場合は入館できない。また選手については出場種目を棄権とする。
 - (2)競技役員、各団体（チーム）の入場時刻を分け、3密回避を徹底する。入場口に集団を作らないこと。
- (5) 選手控え場所について
各団体（チーム）の参加人数に応じて指定する。
- (6) 更衣室について
 - (1) ソーシャルディスタンス確保のため、更衣室を使用する際は最低限の着替えに留め、複数人で隣り合ったロッカーを同時に使用しないこと。
 - (2)貴重品を持ち込まず盗難防止に努めること。
- (7) マスクの着用について
会場に入る全ての者はマスクを着用すること。なお熱中症回避のため一時的に外すことは構わない。

◆注意事項

- (1) 大会参加にあたっては、一般社団法人岩手県水泳連盟が作成した「水泳競技（記録会）における新型コロナウイルス感染拡大予防<ガイドライン>」を熟読の上、遵守すること。
- (2) ごみは各自持ち帰ること。なお、ペットボトル、食べ物、マスク等の感染リスクの高いゴミもあるため、補食やお菓子のパッケージ等も必ず持ち帰ることを遂行すること。